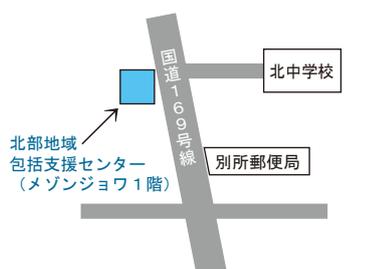
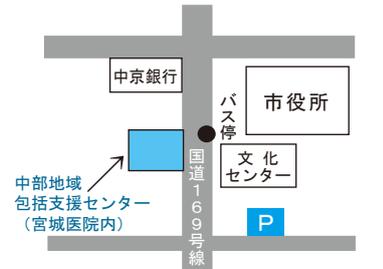
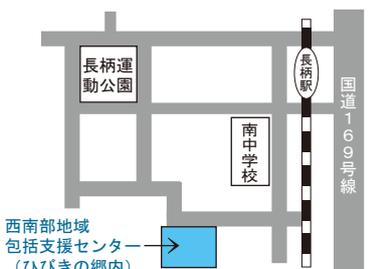
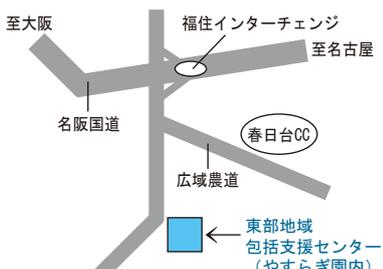


介護サービス、認知症ケアなど高齢者やその家族の生活を支えるために

天理市地域包括支援センターへご相談ください

<p>北部地域包括支援センター (櫛本・山の辺) ☎ 65-5520 FAX 65-5521</p>	<p>中部地域包括支援センター (丹波市・前栽) ☎ 63-1120 FAX 68-2551</p>	<p>西南部地域包括支援センター (朝和・柳本) ☎ 66-1188 FAX 66-1241</p>
		
<p>東部地域包括支援センター (福住) ☎ 68-6711 FAX 69-2101</p>	<p>東部地域包括支援センター出張所 (二階堂・井戸堂) ☎・FAX 20-0155</p>	<p>地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢者の皆さんが安心して暮らしていただけるように、介護・福祉・健康・医療などの様々な面から相談や支援をするため、市が委託している事業所です。 お困りのことがあれば、最寄りのセンターへご相談ください(無料)。</p>
		

人間が生きていくためには、体の各部分に十分な酸素と栄養がいきわたることが必要です。酸素と栄養を運ぶのが血液で、その血液を循環させるポンプの働きをするのが心臓です。

このポンプが故障すると、1台の車の故障が他に渋滞を広げていくのと同様に、次々と体に影響が出てきます。

心臓から血液を送り出す能力が低下すると、疲れやすい、動悸がするなどの症状が現れ、血液の渋滞が肺に起こることによる息苦しさ、顔・手足に起こることによるむくみ、肝臓に起こることによるお腹の

104

いきいき家族の健康カルテ

心不全



【奈良県医師会】

はりや鈍痛が現れてきます。

このように心臓の働きが低下した結果、起きた体の状態を心不全といえます。もちろん心臓の働きのうち、どの働きがどの程度低下しているのか、その低下が急に起こってきたのか(急性心不全)、徐々に起こってきたのか(慢性心不全)によって、心不全の種類や程度はさまざまです。

それは、心不全をきたす原因が一つではないからで、心筋梗塞や心臓弁膜症などあらゆる心臓病はもちろんのこと、高血圧で長年心臓に負担がかかっている場合などでも、しだいにその働きが不十分となり心不全の原因となります。

心不全の治療の原則はもともとの原因をはっきりさせ、その病気を治療することです。その上で、体内の余分な水分を取り除く利尿剤、心臓にかかる負担を軽くする血管拡張剤や心臓に障害を与えやすい神経やホルモンの作用を抑制するベータ遮断剤などの薬が使われます。

日常生活の注意点を含め、主治医とご相談ください。